

誓 約 書

年 月 日

金融広報中央委員会 御中

私 _____ は、「〇〇〇〇〇〇〇〇〇調査」の匿名加工情報（以下、「データ」とする。）を、貴委員会から提供を受けるにあたり、以下の点を遵守します。

1. 私が、(ア) 大学等非営利学術団体に所属して研究する者、(イ) 大学等非営利学術団体に所属している指導教員のもとデータを用いて研究をする大学院生以上の学生、(ウ) 政府関係機関に所属する者あるいは政府関係機関からの依頼等に基づいてデータを用いて研究をする者のいずれかに該当しており、貴委員会がそれを確認することに同意し、かつ貴委員会の要請に応じてそれを確認し得る書類等を提供すること。
2. データを本書記載の使用目的に書かれた非営利かつ学術目的の研究・論文作成にのみ使用し、かつ個人を特定するような分析を行わないこと。
3. 第三者に対してデータおよびそれを格納した記憶媒体を貸与・譲渡・複製しないこと。
4. 第三者によるデータおよびそれを格納した記憶媒体の複製、盗難、漏えい、紛失を防ぐため、①ウイルスチェックソフトのバージョンを最新のものにす、②ウイルスチェックソフトを常に稼働させている、③ファイルに暗号をかけて保管する、④外部記憶媒体（USB や外付け HDD 等）に個票データを格納する場合は、それらを鍵のかかる場所に保管するといった情報セキュリティ面を含めた適切な管理を行うこと。また、情報セキュリティ面に何らかの支障が及ぶおそれがある場合、直ちに貴委員会に報告し、さらに速やかに対策を講じたうえ、貴委員会の確認を受けること。
5. データを利用して作成した論文等の成果物は、貴委員会に提出するほか、貴委員会が、成果物について、印刷物、HP あるいは SNS 等に完全あるいは部分的に転載・引用のうえ公衆に示すこと、およびルビ、解説記事あるいは説明用のイラスト等の追加といった改変等、成果物の利用の一切に対して、著作権および著作人格権の不行使に同意すること。また、貴委員会から要請がある場合には、貴委員会に成果物の内容を説明すること。
6. データ使用可能期間満了後、直ちに貴委員会から提供されたデータを格納した記憶媒体を返却し、また貴委員会から提供されたデータを格納した記憶媒体以外の自己あるいは所属する団体等の記憶媒体等から提供されたデータを完全に削除すること。
7. データを用いた研究成果は、非営利の立場でかつ学会発表の場など非営利の発表の場でのみ用いること。
8. 論文の内容に関する紛争等が生じた場合、その責任は私にあり、貴委員会に迷惑をかけることは一切ないこと。

提供されるデータ	「〇〇〇〇〇〇〇〇〇調査」△△△△年
データ利用可能期間	自 年 月 日 ～ 至 年 月 日
使用目的	<研究計画書を添付することで代替可>

データ利用に当たっては、本誓約書に同意いたします。

氏 名 _____ (印) 電話番号 _____ ()

所 属 _____ FAX 番号 _____ ()

住 所 〒 _____ e-mail _____
